

第2次鶴岡市総合計画後期基本計画(案)に対するパブリック・コメント(意見公募)の結果

1 概要

(1)募集期間

令和6年2月20日から令和6年3月11日まで

(2)意見提出者

3名(意見総数16件)

2 いただいたご意見への対応状況

分類	対応状況	意見数
賛同	素案に対して同趣旨及び賛同いただいたもの	0
参考	今後の施策や事業実施にあたり参考とさせていただくもの	10
修正	ご意見の趣旨を参考に素案を修正したもの	6
合計		16

3 第2次鶴岡市総合計画後期基本計画(案)に対するご意見とそれに対する市の考え方

分類/【賛同】計画案と同趣旨・賛同の意見、【参考】今後の施策や事業実施の参考とするもの、【修正】意見の趣旨を参考に案を修正するもの

No.	項目	頁番号	ご意見(原文)	理由(原文)	分類	意見に対する市の考え方・対応
1	福祉と医療	61	鶴岡市総合計画後期基本計画いただきありがとうございます。 追記として述べさせていただきます。(→に記載します) ア生活習慣病とがんの予防対策 ○施策の方向性 心臓病や脳卒中、糖尿病などの生活習慣病を予防 →生活習慣病と関連が強いのは、2型糖尿病です。1型糖尿病という病気を理解し 区別することは大切です。		参考	ご意見のとおりと認識しておりますが、計画にはできるだけ専門性の高い用語を使用しないように「糖尿病」という表記で記載しております。ご意見を参考に糖尿病の理解や効果的な事業推進に努めてまいります。
2	福祉と医療	61	鶴岡市総合計画後期基本計画いただきありがとうございます。 追記として述べさせていただきます。(→に記載します) ○主な施策 ②…生活習慣病予防対策を推進します。 →山形県で実施している糖尿病及び慢性腎臓病(CKD)重症化予防プログラムと相 関しながら、生活習慣病予防対策を推進します。		参考	ご意見を参考に生活習慣病予防対策の推進に当たっては、県等との役割分担を念頭に、密接に連携して対応してまいります。
3	福祉と医療	61	鶴岡市総合計画後期基本計画いただきありがとうございます。 追記として述べさせていただきます。(→に記載します) ○主な施策 ④…職域と連携した啓発活動の実施により、がん予防による関心を高め、がん予防 を推進します。 →糖尿病予防に関心を高め、重症化予防、腎臓病予防に関心を高め、慢性腎臓病 の予防、腎代替治療へ伸展阻止を推進します。		修正	ご意見を踏まえ、糖尿病性腎臓病予防を含む「生活習慣病 予防」を追記し、下記のとおり修正させていただきます。 ・「④ 働きざかり世代の健康の維持増進のため、職域と連 携した啓発活動の実施により、がん予防による関心を高 め、がん予防を推進します。」 → ・「④ 働きざかり世代の健康の維持増進のため、職域と連 携した啓発活動の実施により、生活習慣病予防及びがん 予防による関心を高め、生活習慣病予防及びがん予防を 推進します。」

分類／【賛同】計画案と同趣旨・賛同の意見、【参考】今後の施策や事業実施の参考とするもの、【修正】意見の趣旨を参考に案を修正するもの

No.	項目	頁番号	ご意見(原文)	理由(原文)	分類	意見に対する市の考え方・対応
4	福祉と医療	61	<p>鶴岡市総合計画後期基本計画いただきありがとうございます。追記として述べさせていただきます。(→に記載します)</p> <p>○主な施策 ⑥がんになっても安心して働き暮らし続けられるよう… →がん、糖尿病、慢性腎臓病、腎代替治療になっても安心して働き暮らし続けられる</p>		修正	<p>ご意見を踏まえ、がんに加え、糖尿病及び慢性腎臓病などを含む「生活習慣病」を追記し、下記のとおり修正させていただきます。</p> <p>・「⑥ がんになっても安心して働き暮らし続けられるよう、治療と就労の両立、療養生活の質の向上に向け、環境の整備を推進します。</p> <p>→ ・「⑥ 生活習慣病やがんになっても安心して働き暮らし続けられるよう、治療と就労の両立、療養生活の質の向上に向け、環境の整備を推進します。」</p>
5	福祉と医療	61	<p>鶴岡市総合計画後期基本計画いただきありがとうございます。追記として述べさせていただきます。(→に記載します)</p> <p>○主な施策 ⑥…療養生活の質の向上に向けた、環境の整備を推進します。 →…、スティグマ*1を払拭するためアドボカシー*2活動に向けた、環境の整備を推進します。</p> <p>*1:スティグマとは、患者さんに対する「差別」や「偏見」を意味し、個人の持つ特徴が周囲から否定的な意味付けをされ、不当な扱いを受けることです。スティグマは、①社会的スティグマ、②乖離的スティグマ、③自己スティグマがあります。 *2:アドボカシーとは、糖尿病に関わるスティグマや健康格差を改善し、適切な治療を促進し、最終的には糖尿病患者が糖尿病ではない人と変わらない良質な人生を全うするために、個人、コミュニティ、日本全国、世界と様々なレベルで啓発と教育を促進し、糖尿病研究や治療の発展のための人材や財源を確保し、糖尿病患者が不利益を被らないよう政策変更の提言を推進していくことです。</p>		参考	<p>ご意見のとおり、スティグマを払拭することは大切であることから、主な施策の④にも記載しているよう「職域と連携した啓発活動の実施」に取り組んでまいります。</p>
6	福祉と医療	74	<p>鶴岡市総合計画後期基本計画いただきありがとうございます。追記として述べさせていただきます。(→に記載します)</p> <p>P74 (6)医療提供の体制の充実 イ 急性期・回復期・慢性期から在宅医療まで切れ目のない医療体制 ○施策の方向性 …他機関・多職種の連携を進めます。 →他機関・多職種の連携を進め、専門職の人材確保に努め、連携を進めます。</p>		参考	<p>「専門職の人材確保に努め、」を追加で記載するご意見をいただきました。少子高齢化に伴い、専門職を含む人材確保は、課題となっています。人材確保については、後段に項目立てをしている「才医師、看護師などの医療従事者の確保」として取り組んでまいります。</p>
7	福祉と医療	74	<p>鶴岡市総合計画後期基本計画いただきありがとうございます。追記として述べさせていただきます。(→に記載します)</p> <p>P74 (6)医療提供の体制の充実 イ 急性期・回復期・慢性期から在宅医療まで切れ目のない医療体制 ○主な施策 ②「かかりつけ医」 →かかりつけ医、かかりつけ歯科医師、かかりつけ薬剤師 鶴岡市高齢者福祉計画第9期介護保険事業計画に関連あり(参照P11図 高齢者版地域包括ケアシステム)</p>		参考	<p>「かかりつけ医」については、「かかりつけ歯科医師」を含むものとなります。 住まい、医療、介護、介護予防及び生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの中で、門前薬局・薬剤師から「かかりつけ薬剤師」としての機能・役割の見直しが進められています。「かかりつけ薬剤師」は、かかりつけ医等と連携しながら、地域住民の健康の維持・増進を図りつつ、困ったときの相談役など、住民の安心・安全な生活の確保に貢献することが期待されてます。「かかりつけ薬剤師」の周知と普及についてのご意見は、今後の事業実施の参考とさせていただきます。</p>

分類／【賛同】計画案と同趣旨・賛同の意見、【参考】今後の施策や事業実施の参考とするもの、【修正】意見の趣旨を参考に案を修正するもの

No.	項目	頁番号	ご意見(原文)	理由(原文)	分類	意見に対する市の考え方・対応
8	福祉と医療	77	<p>鶴岡市総合計画後期基本計画いただきありがとうございます。追記として述べさせていただきます。(→に記載します)</p> <p>エ 市立病院の健全経営と患者サービスの向上 ①…施設設備や医療機器など計画的に整備します。 →…適切に安定した医薬品の供給体制、施設設備や医療機器など計画的に整備します。</p>		修正	<p>近年、感染症の流行や製薬業界の構造的な課題による医薬品の供給不安の状況を踏まえ、安定した医薬品の供給体制に取り組んでいく必要があるため、「医薬品の安定供給に資する取組、」の記載を追加し、下記のとおり修正させていただきます。</p> <p>・ウ 新興感染症への適切な対応 「③ 新興感染症の感染拡大に平時から備え、感染拡大時にも迅速かつ適切に対応するため、関係医療機関との事前調整や情報共有、医療資機材の充実など感染対策を強化します。」 → ・ウ 新興感染症への適切な対応 「③ 新興感染症の感染拡大に平時から備え、感染拡大時にも迅速かつ適切に対応するため、関係医療機関との事前調整や情報共有、医薬品の安定供給に資する取組、医療資機材の充実など感染対策を強化します。」</p>
9	福祉と医療		<p>国策、県の医療計画、荘内病院の医療計画など複合的に、施策の方向性をまんべんなく主な施策で取り上げていただきたい。</p>		参考	<p>各分野の主な施策については、国の施策や各種計画と整合性を図りながら重点的に取り組む項目として見直しを行っております。今後もいただいたご意見を参考にまいります。</p>
10	全般		<p>パブリックコメントという手続きに進める前、基本計画を作成時に、鶴岡市にある専門人材のなかにある知識を集めていただきたい。</p>		参考	<p>基本計画の作成にあたっては、条例に基づき、鶴岡市総合計画審議会の他、5つの専門委員会(企画、市民教育、厚生、産業、社会基盤)を設置し、各分野の専門家や関係団体の代表者などにより専門的で幅広い見地からご審議いただいております。この度のパブリック・コメントは、当該審議を経た後に実施しており、今後もいただいたご意見を参考にまいります。</p>
11	学びと交流	80	<p>(1)次代を担う人づくりの推進 ア たくましさ・優しさ・賢さを育む学校教育の推進 ○主な施策 ③ 中学校ブロックごとに小中一貫教育を導入し、義務教育9年間を通して「ふるさと鶴岡を愛し、いのち輝く人間の育成」を目指します。→この項目削除</p>	<p>鶴岡型小中一貫教育については、鶴岡型小中一貫教育の内容について論議が深まっていない。2023年に市民に原案が提示されたが、教職員や市民児童生徒へのアンケートや聞き取り等もなく、「対話と協働による政策推進」に合致していない 「計画の進行管理や各種施策の推進にあたっては、市民、NPO※、企業など様々な主体との協働を図りながら、対話の重視と市民目線の姿勢をもって進めていきます。」 鶴岡型小中一貫教育の導入を前提とせず、鶴岡の子どもや地域の実態をリアルにとらえ、広い視野で どのような環境が必要か検討してください。</p>	修正	<p>ご意見を踏まえ、下記のとおり修正させていただきます。また、令和6年度以降の各中学校ブロックにおける具体的な取組の検討の際の参考にさせていただきますとともに、関係者各位へ丁寧な説明し、理解が広がるよう努めてまいります。</p> <p>・ア たくましさ・優しさ・賢さを育む学校教育の推進 「③ 中学校ブロックごとに小中一貫教育を導入し、義務教育9年間を通して「ふるさと鶴岡を愛し、いのち輝く人間の育成」を目指します。」 → ・ア たくましさ・優しさ・賢さを育む学校教育の推進 「③ 中学校ブロックごとに鶴岡型小中一貫教育の更なる検討を進め、義務教育9年間を通して「ふるさと鶴岡を愛し未来をひらく、いのち輝く人づくり」を目指します。」</p>

分類／【賛同】計画案と同趣旨・賛同の意見、【参考】今後の施策や事業実施の参考とするもの、【修正】意見の趣旨を参考に案を修正するもの

No.	項目	頁番号	ご意見(原文)	理由(原文)	分類	意見に対する市の考え方・対応
12	学びと交流	81	(1)次代を担う人づくりの推進 エ 適正な教育環境の整備 ○施策の方向 「鶴岡型小中一貫教育」の導入に向けて、→ 削除	鶴岡型小中一貫教育については、鶴岡型小中一貫教育の内容について論議が深まっていない。2023年に市民に原案が提示されたが、教職員や市民児童生徒へのアンケートや聞き取り等もなく、「対話と協働による政策推進」に合致していない 「計画の進行管理や各種施策の推進にあたっては、市民、NPO※、企業など様々な主体との協働を図りながら、対話の重視と市民目線の姿勢をもって進めていきます。」 鶴岡型小中一貫教育の導入を前提とせず、鶴岡の子どもや地域の実態をリアルにとらえ、広い視野で どのような環境が必要か検討してください。	修正	ご意見を踏まえ、下記のとおり修正させていただきます。また、令和6年度以降の各中学校ブロックにおける具体的な取組の検討の際の参考にさせていただきますとともに、関係者各位へ丁寧に説明し、理解が広がるよう努めてまいります。 ・エ 適正な教育環境の整備 ○施策の方向 「鶴岡型小中一貫教育」の導入に向けて、子どもたちにとって望ましい学校の規模、施設整備、通学方法、学校配置などについて検討を行います。～」 → ・エ 適正な教育環境の整備 ○施策の方向 「鶴岡型小中一貫教育の検討を踏まえ、子どもたちにとって望ましい学校の規模、施設整備、通学方法、学校配置などについて取り組んでいきます。～」
13	学びと交流	81	(1)次代を担う人づくりの推進 エ 適正な教育環境の整備 ○主な施策 ①小中一貫教育の教育効果等を踏まえ → 削除	鶴岡型小中一貫教育については、鶴岡型小中一貫教育の内容について論議が深まっていない。2023年に市民に原案が提示されたが、教職員や市民児童生徒へのアンケートや聞き取り等もなく、「対話と協働による政策推進」に合致していない 「計画の進行管理や各種施策の推進にあたっては、市民、NPO※、企業など様々な主体との協働を図りながら、対話の重視と市民目線の姿勢をもって進めていきます。」 鶴岡型小中一貫教育の導入を前提とせず、鶴岡の子どもや地域の実態をリアルにとらえ、広い視野で どのような環境が必要か検討してください。	参考	ご意見を踏まえ、下記のとおり修正させていただきます。また、令和6年度以降の各中学校ブロックにおける具体的な取組の検討の際の参考にさせていただきますとともに、関係者各位へ丁寧に説明し、理解が広がるよう努めてまいります。 ・エ 適切な教育環境の整備 「① 小中一貫教育の教育効果等を踏まえ総合的かつ多角的な視点から調査、研究し、適正な規模や配置などについて検討します。」 → ・エ 適切な教育環境の整備 「① 鶴岡型小中一貫教育の教育効果等について、総合的かつ多角的な視点から調査、研究し、適正な規模や配置などについて検討します。」
14	学びと交流	80	1「鶴岡型小中一貫教育」は削除してください。 80頁の③ 中学校ブロックごとに小中一貫教育を導入し、義務教育9年間を通して一 を削除してください。	「鶴岡型小中一貫教育」については、基本計画案に対するパブコメで、多くの疑問や問題が指摘されており、市民の理解が広がっていません。 「鶴岡型小中一貫教育」の懸念が市民に広まれば、ますます疑問が膨らむと 思うので、この箇所は削除してください。	修正	ご意見を踏まえ、下記のとおり修正させていただきます。また、令和6年度以降の各中学校ブロックにおける具体的な取組の検討の際の参考にさせていただきますとともに、関係者各位へ丁寧に説明し、理解が広がるよう努めてまいります。 ・ア たくましさ・優しさ・賢さを育む学校教育の推進 「③ 中学校ブロックごとに小中一貫教育を導入し、義務教育9年間を通して「ふるさと鶴岡を愛し、いのち輝く人間の育成」を目指します。」 → ・ア たくましさ・優しさ・賢さを育む学校教育の推進 「③ 中学校ブロックごとに鶴岡型小中一貫教育の更なる検討を進め、義務教育9年間を通して「ふるさと鶴岡を愛し未来をひらく、いのち輝く人づくり」を目指します。」

分類／【賛同】計画案と同趣旨・賛同の意見、【参考】今後の施策や事業実施の参考とするもの、【修正】意見の趣旨を参考に案を修正するもの

No.	項目	頁番号	ご意見(原文)	理由(原文)	分類	意見に対する市の考え方・対応
15	学びと交流		2 年少人口の将来推計にもっと危機感をもってください。	国立社人研「地域別将来推計人口」で、鶴岡市は、0～14歳の子ども人口(年少人口)は、2020年の1万3441人から、50年までには6147人(45・7%)に、半分以上も減る推計です。もっと危機感を持って、抜本的な少子化対策と若者定着対策を図ることが待った無しです。鶴岡市の少子化の最も大きな理由は、小学校の統廃合の影響が現実になっていることです。鶴岡市は、平成26年(2014)から5年間で、40あった小学校を26校へ、14校も一気に廃校にしました。140年の歴史を持つ地域の宝を失い、「ふるさと鶴岡を愛する」教育と言っても、地域から出ていく「負のスパイラル」になっています。学校統廃合の誤りを認めなければ、少子化を反転させることはできません。	参考	本市における年少人口の減少が小学校統廃合に起因するものか、現段階では判断できませんが、ご意見を参考に、少子化の軽減と年少人口の増加のため、経済的支援のほか、住居の確保や働く場所の創出、教育環境の整備など、様々な分野で複合的に取り組み、若者・子育て世代に選ばれるまちづくりを推進してまいります。
16	学びと交流		3 給食発祥の地として、学校給食の理想的な「自校直営方式」を段階的に実現してください。	子育て世代に選ばれるまちは、他の自治体と同じようなレベルでは実現できません。総合計画のキャッチフレーズで「毎日、おいしい。ここで、暮らしたい。」と掲げるなら、給食発祥の地として、学校給食の理想的な「自校直営方式」を段階的に実現してください。自校直営給食で、日本一おいしい給食、子どもの味覚を鍛える本物の学校給食を実現して、子育て世代に選ばれる鶴岡市にすることが、どこにも負けない自治体になると確信します。	参考	新鶴岡市学校給食センター整備基本構想(令和5年3月)では、基本目標として「食文化を継承し、児童生徒の笑顔あふれる安心・安全な学校給食の提供」を掲げております。いただいたご意見につきましては、今後、新鶴岡市学校給食センター整備基本計画策定の参考とさせていただき、給食発祥の地、食文化創造都市である「鶴岡」を体現する給食提供体制の実現に向けて取組を進めてまいります。